

参議院福岡選挙区「野田くによし」初当選！



← 当選に沸く野田事務所



← 当選の御礼を述べる野田氏

「第 23 回参議院議員通常選挙」は 7 月 21 日に投開票され、選挙区選挙と比例代表選挙を合わせ、改選議席 121 議席が決定しました。

福岡選挙区では、定数 2 に対して 6 名が立候補し、熾烈な選挙戦が繰り広げられました。民主党は、「野田くによし」氏を公認候補として擁立し、議席確保を目指して選挙戦を戦いました。

結果は、「野田くによし」氏が 348,250 票を獲得し、当選。民主党は福岡の議席を守ることができました。なお、比例代表選挙は全国で 7,134,215 票を集め、7 議席を獲得しました。

民主党に対する厳しいご叱責が続く中、ご支援頂きました皆様に心から感謝申し上げます。そして、今後は責任野党として、自民党の暴走を食い止めるとともに、再び政権交代可能な政党へ歩みを進めて参ります。

県営大濠公園の「飲食店設置管理者」が公募されます。



↑ 市民に愛されてきたレストラン「花の木」

大濠公園北側のレストラン「花の木」ならびにボートハウスの老朽化にともない、両施設は解体撤去されます。

これに伴い、福岡県は同跡地にレストランを建設、運営する者の募集を 6 月 17 日から開始しています。

公募スケジュールは、○現地説明会：7 月 4 日、○応募申請書受付：8 月 7 日～12 日、○設置管理者決定：9 月中旬以降となります。

なお、公募要領等については福岡県庁ホームページの公園街路課ページに掲載されています。

『春吉橋』が架け替え、新橋周辺は「賑わい創出空間」に！

『春吉橋』は、福岡県が管理する那珂川に架かる橋で、中央区と博多区とを結ぶ「国道 202 号線」（国体道路）上にあります。事業主体となる国土交通省福岡国道事務所は、今年度『春吉橋』の架け替えのための測量などの事業費として 5,000 万円を計上しています。

今後、仮橋の設置、橋の解体、新橋の建設など、工事期間は 10 年程度とされており、来年度以降、本格的な工事の着工となります。なお、工事のために設置される仮橋は、新橋完成後もそのまま残し、「賑わい創出空間」として活用することになります。

六本松『福岡県社会福祉センター』は解体されます。

福岡市中央区六本松 1 丁目にある『福岡県社会福祉センター』は、建物老朽化に伴い、2015（平成 27）年度に解体されます。それにより、「大濠保育園」は隣の県有地（駐車場）に建て替え、現在のセンターは解体後、更地にして護国神社に返還となります。

この建物は 1967 年に建造され、その後、県に無償譲渡。県は（社）「社会福祉センター」に管理委託しています。「社会福祉センター」は建物の管理運営と、「大濠保育園」の運営を担っています。